



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 平賀
コード番号 7863 URL <http://www.pp-hiraga.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平賀 治郎
問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 中前 圭司

TEL 03-3991-4541

四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	5,887	△7.4	75	△76.4	99	△71.2	47	△78.9
29年3月期第3四半期	6,355	△5.9	321	13.2	344	13.0	226	△7.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	12.97	—
29年3月期第3四半期	61.37	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	5,170	2,453	47.5	666.11
29年3月期	5,082	2,380	46.8	646.40

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 2,453百万円 29年3月期 2,380百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年 3月期の業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,419	△9.2	96	△72.8	119	△69.0	60	△75.7	16.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	4,015,585 株	29年3月期	4,015,585 株
30年3月期3Q	332,198 株	29年3月期	332,198 株
30年3月期3Q	3,683,387 株	29年3月期3Q	3,683,387 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の業績に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	P. 3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期財務諸表	P. 4
(1) 四半期貸借対照表	P. 4
(2) 四半期損益計算書	P. 6
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 7
(5) セグメント情報	P. 7
(6) 重要な後発事象	P. 7

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における我が国経済は輸出と設備投資、インバウンドの伸びに支えられ、堅実な成長を維持しております。

一方、当社の主力クライアントである流通業界においては、該当する家計消費の伸び悩みやインターネット通販の台頭、また人手不足への対応等で厳しい環境が続いております。

このような状況の中、当社としては差別化を進めるべくチラシ・POPのみではなく販促物全般の提案や流通業以外への領域への拡大を進めております。

以上の結果から、当第3四半期累計期間の業績は、売上高は58億87百万円(前年同四半期比7.4%減)、営業利益は75百万円(前年同四半期比76.4%減)、経常利益は99百万円(前年同四半期比71.2%減)、四半期純利益は47百万円(前年同四半期比78.9%減)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産・負債及び純資産の状況

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は、30億46百万円(前事業年度末は30億69百万円)となり、22百万円減少いたしました。その主な要因といたしましては、前事業年度末と比べ受取手形及び売掛金が1億72百万円、未収入金が74百万円増加したものの、現金及び預金が2億45百万円、電子記録債権が12百万円、原材料及び貯蔵品が8百万円減少したことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は、21億23百万円(前事業年度末は20億12百万円)となり、1億10百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、前事業年度末と比べ投資有価証券が1億18百万円増加したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は、18億51百万円(前事業年度末は18億42百万円)となり、8百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、前事業年度末と比べ未払法人税等が99百万円、賞与引当金が53百万円、短期借入金が50百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が1億46百万円、電子記録債務が45百万円、その他が19百万円増加したことによるものであります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は、8億65百万円(前事業年度末は8億58百万円)となり、6百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、前事業年度末と比べ社債が40百万円減少したものの、その他固定負債が32百万円、退職給付引当金が13百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は、24億53百万円(前事業年度末は23億80百万円)となり、72百万円増加いたしました。その主な要因といたしましては、前事業年度末と比べ利益剰余金が7百万円減少したものの、その他有価証券評価差額金が80百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成29年11月2日公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,534,781	1,289,016
受取手形及び売掛金	1,052,986	1,225,942
電子記録債権	51,703	39,328
商品及び製品	58,889	64,866
仕掛品	73,326	70,521
原材料及び貯蔵品	74,210	65,862
未収入金	146,704	221,177
その他	78,300	71,585
貸倒引当金	△1,419	△1,439
流動資産合計	3,069,483	3,046,862
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	444,073	424,750
土地	907,360	907,360
その他(純額)	107,697	125,882
有形固定資産合計	1,459,130	1,457,993
無形固定資産		
その他	78,360	59,614
無形固定資産合計	78,360	59,614
投資その他の資産		
投資有価証券	436,170	554,647
破産更生債権等	291,461	289,451
その他	39,321	50,948
貸倒引当金	△291,521	△289,511
投資その他の資産合計	475,431	605,536
固定資産合計	2,012,922	2,123,144
資産合計	5,082,406	5,170,007
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	573,901	720,839
電子記録債務	488,021	533,390
短期借入金	330,000	280,000
未払法人税等	104,422	4,493
賞与引当金	111,000	57,500
その他	235,131	254,890
流動負債合計	1,842,477	1,851,114
固定負債		
社債	40,000	—
退職給付引当金	603,742	617,618
その他	215,251	247,727
固定負債合計	858,994	865,346
負債合計	2,701,471	2,716,460

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	434,319	434,319
資本剰余金	425,177	425,177
利益剰余金	2,091,524	2,084,030
自己株式	△259,806	△259,806
株主資本合計	2,691,215	2,683,720
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	228,412	308,519
土地再評価差額金	△538,693	△538,693
評価・換算差額等合計	△310,281	△230,173
純資産合計	2,380,934	2,453,546
負債純資産合計	5,082,406	5,170,007

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	6,355,791	5,887,198
売上原価	4,943,884	4,752,901
売上総利益	1,411,906	1,134,296
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	418,678	408,336
賞与引当金繰入額	17,859	18,950
退職給付費用	12,318	12,662
その他	641,915	618,533
販売費及び一般管理費合計	1,090,772	1,058,483
営業利益	321,133	75,813
営業外収益		
受取利息	183	25
受取配当金	7,665	9,425
受取家賃	3,051	2,907
作業くず売却益	9,282	11,967
その他	7,249	3,859
営業外収益合計	27,431	28,183
営業外費用		
支払利息	3,989	3,108
原材料売却損	-	1,399
その他	10	385
営業外費用合計	3,999	4,894
経常利益	344,565	99,102
特別利益		
固定資産売却益	10	-
受取補填金	4,450	400
特別利益合計	4,460	400
特別損失		
固定資産売却損	-	6
固定資産除却損	23	0
和解金	3,000	-
会員権評価損	200	185
著作権関連損失	-	1,547
特別損失合計	3,223	1,739
税引前四半期純利益	345,801	97,763
法人税、住民税及び事業税	89,500	19,941
過年度法人税等	-	5,700
法人税等調整額	30,255	24,354
法人税等合計	119,755	49,996
四半期純利益	226,046	47,766

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

当社の報告セグメントは単一であり、報告セグメントの記載を省略しております。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。

以 上